

第 66 回 飯田市社会福祉大会 令和 4 年度地域福祉活動推進研修会 挨拶

令和 4 年 12 月 10 日

鼎文化センター

皆さんこんにちは。本日第 66 回飯田市社会福祉大会並びに令和 4 年度地域福祉活動研修会を開催いたしましたところ、ここ鼎文化センターへご参集いただきました皆様ならびに、動画配信を通じてご参加を頂く皆様には、師走の何かとお忙しいところご都合をつけてのご参加に改めて感謝申し上げますと同時に、本席をお借りして日頃から飯田市の福祉活動に、又飯田市社会福祉協議会の事業運営に、一方ならぬご協力とご支援を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

昨年度から、コロナ感染症の影響から動画配信を導入させていただきましたが、第 65 回大会では 900 回を超えます視聴数があったとの報告を受けておまして、市民の皆様も関心の高さを実感させていただいております。

このコロナとの戦いは 3 年にも及びますが、感染者数だけ見れば収束するにはまだまだ時間がかかるとは思いますが、コロナとの付き合い方が少しずつありますが分かってきたのかなとも感じております。

さて、本大会では長年地域福祉活動に関わられた方、役割を担われた方への表彰状と、ボランティア活動をさせていただいております方々へ感謝状をお渡しすることとしておりますが、本当に長きに亘ります皆様方の活動、ご奉仕に深く深く感謝申し上げます。

昨今の社会情勢の中で、地域及び地区の社会構造の変化や、複雑化した家庭環境・生活環境と少子超高齢化などが影響してか、地域コミュニティへの未加入問題、孤立化、考え方の多様化などが喫緊の課題となっており、従来型の考え方や福祉制度では、対応が難しくなっております。

改めて地域の力、繋がり、ご近所のお互い様の力を必要としています。

本大会の趣旨でもあります「地域共生社会」の実現を目指して、地域福祉活動推進研修会において講師の松本大学の尻無濱先生から「いきいきと暮らせるコミュニティづくりのポイント～いま自分にできること～」と題し、ご講演を頂き、後段では社協の地域福祉コーディネーターによる、下久堅・龍江地区と相談支援事業に関する事例発表を行った上で、尻無濱先生とのシンポジウムを計画しておりますので、動画で視聴されている皆様には今後それぞれの地域、組織で講演・シンポジウムを参考にいただき話し合いの場、活動に活かしていただければ、この研修会が意義あるものになると思っております。

最後になりますが、本日表彰を受けられます方、感謝状をお渡しする皆様と会場及び動画配信でご参加をくださいました全ての皆様に感謝を申し上げながら、昭和 52 年に制定されました「飯田市市民憲章」に謳われております、2, 心身をきたえ、健康で明るい飯田市をつくります。4, 善意を広め、思いやりの心で幸せな飯田市をつくります。を今一度かみしめながらともに進んでまいりたいと思っております。皆様の健康でのご活躍ご期待申し上げると同時に、ご健勝を祈念しご挨拶とさせていただきます。有難うございました。